

助成事業実施報告書

団体名.....ゆぎ舞踊会
 代表者・役職名 氏名.....会長 平 勇次

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

老後の余暇を豊かにし、共に楽しみ元気に生きる

2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

地域の踊り好き消防団員仲間の 3 人が、地域で股旅物踊りを趣味で踊っていたご夫婦に魅せられ、教えていただき昭和 61 年 3 人でボランティアの舞踊会を発足しました。現在では会員 20 名、賛助会員 5 名の 25 名で、月 1 回の定例会ほか練習日を設けて年に 8 回～14 回慰問を行なっています。青梅市社会福祉協議会 一芸ボランティア登録。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

老人施設に入所されている方たちは、変化のない毎日を送っている方が多く、外に出ることもほとんどなく、楽しみがありません。1 時間程度の慰問ですが、昔を懐かしみ思い出して涙して喜んでくれます。各地のいろいろな施設をまわっていますが、どの施設も同じようなことが言えます。また来年も来てくださると予約をされる施設が増えてきました。このように慰問することの大事さ、喜びで少しでも施設で生活している利用者と共に豊かなひと時を過ごすことができれば嬉しい事です。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

毎月の練習を重ねてゆぎ舞踊会のボランティア慰問を続けていきたい。股旅の踊りや新舞踊、どじょうすくい、マジック、フラダンスなど、出し物によって舞台幕の絵を変えたり、何年も使用しているマイク(壊れた)ピンマイクの新調などで舞台の変化、音の聞きやすさを充実して利用者の皆様に喜んで頂きたい

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

年間慰問実施回数は10回、参加者数は170人、今回、幕を新調する事が出来た事、股旅物の曲に合ったバックとピンマイクで後方にもセリフが良く聞こえ分りやすい寸劇が出来、より一層股旅の世界に引き込む事が出来た。また社協から一芸ボランティアの依頼で初めて屋外での公演、吉野梅郷梅祭り満開の梅の花をバックに股旅物等バラエティーな出し物に皆様から拍手を頂き、自然の中での公演はとても気持ちの良い公演となった。余暇のひと時を満喫していただき豊かなひと時を過ごしていただけたと思う

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

助成金で購入できた物を大切に有効活用し、依頼が来た所へは勿論、自分たちからも積極的に訪問依頼し今後も多摩各地域の皆様喜んでもらえるような慰問を続けていきたい。真如苑様でもイベント等ありましたら是非伺いたいと思います。

7. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動状況の写真などを参考資料として提供してください。

参考資料あり ・ 特になし



小曾木保健福祉センター

ゆぎ舞踊会公演

入場無料

とき・ところ

平成31年

1月20日(日)

14:00~15:30

会場：2階和室

真如苑市民活動公募助成金事業

催しもの

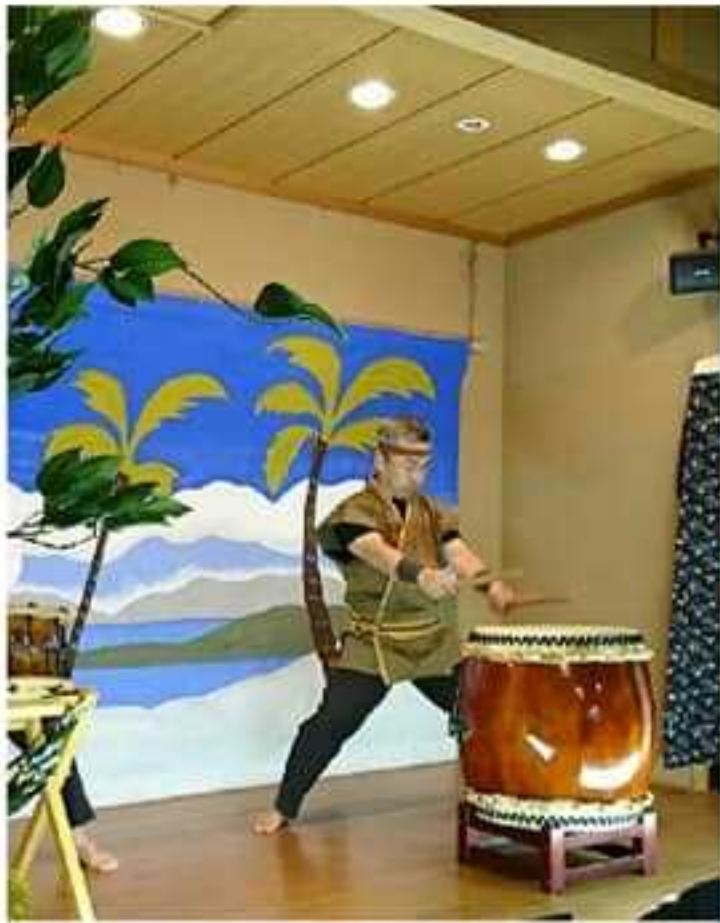
昔懐かし股旅踊りほか

お座敷芸・マジック

新舞踊・歌

フラダンス ... etc







柚木町感謝特別公演





吉

吉

梅

来

公演特別感謝町木柚

